

令和8年度 強度行動障がい支援いぶきモデル普及事業

別紙2

時期	A法人	B法人	C法人	備考
4月	法人募集開始（HP掲載・市町村経由にて事業所に周知）			申込票・事業所体制・対象事例の提出
5月	法人決定。事務局にて訪問。事前説明。			
6月	【3法人合同研修会・事例情報共有】 講義（45分） + いぶきモデルの説明（45分） + 情報共有（2時間※） ※情報共有は、法人ごとにブレイクアウトルームに分かれ（あるいは別日程）で個別に実施。 説明部分は、アーカイブ配信を準備。			方法：Web 講義：総括SV モデル説明者：いぶき 作成シート：AB ⇒コンサル①までに、シートDE（案）、 現在の記録（2～4週間程度）作成依頼。
7月 ～ 8月	【フォーマルアセスメント】 ①検査事前打合せ（知更相・AD） ②検査実施（知更相） ③見立ての整理（知更相・AD）	【フォーマルアセスメント】 ①検査事前打合せ（知更相・AD） ②検査実施（知更相） ③見立ての整理（知更相・AD）	【フォーマルアセスメント】 ①検査事前打合せ（知更相・AD） ②検査実施（知更相） ③見立ての整理（知更相・AD）	方法：訪問・Web 作成シートDE（案）や記録について、調整事項があれば、適宜、TEL、Web活用。（いぶき）
9月	【コンサルテーション①】 ①支援モデル確認 ②フォーマルアセスメント等情報共有 ③SVの専門の見地から助言	【コンサルテーション①】 ①支援モデル確認 ②フォーマルアセスメント等情報共有 ③SVの専門の見地から助言	【コンサルテーション①】 ①支援モデル確認 ②フォーマルアセスメント等情報共有 ③SVの専門の見地から助言	方法：訪問 参加者：法人、SV、整備G、相談C、 砂川IC（いぶき・企画） ※進行は砂川IC 作成シート：DE ⇒コンサル②までに、支援試行、記録作成依頼。
	【事務局フォロー】シートDEの完成	【事務局フォロー】シートDEの完成	【事務局フォロー】シートDEの完成	方法：Web
10月～	【支援試行実施】 ↓ 【進捗確認】 試行から1か月ごとに、 事務局にて支援の進捗状況確認	【支援試行実施】 ↓ 【進捗確認】 試行から1か月ごとに、 事務局にて支援の進捗状況確認	【支援試行実施】 ↓ 【進捗確認】 試行から1か月ごとに、 事務局にて支援の進捗状況確認	方法：Web 参加者：法人、砂川IC（いぶき・企画） その他調整事項があれば、 適宜、TEL、Web活用（いぶき）
2月	【コンサルテーション②】 支援の修正・振り返り 支援の進捗状況、修正について、振り返りを実施。（3法人同一日で実施、もしくは、各法人それぞれ実施。）			方法：Web 参加者：法人、SV、整備G、相談C、 砂川IC（いぶき・企画） ※進行は砂川IC 作成シート：E
3月	【3法人合同報告会】 事例共有（40分×3法人） + 意見交換・発表（60分） 各法人ごとに実施した事例（感覚・愛着・周囲の状況に敏感）について、相互に実践報告。			講義：総括SV 参加者：モデル法人、砂川IC（いぶき・総務企画）